

市立福知山市民病院経営強化プランの概要(令和6年度実績評価版)

団体名		福知山市						
プランの名称		市立福知山市民病院経営強化プラン						
策定日		令和6年3月 日						
対象期間		令和6年度 ~ 令和9年度						
病院の現状(令和5年度)	病院名	市立福知山市民病院	現在の経営形態		公営企業法全部適用			
	所在地	京都府福知山市厚中町231番地						
	病床数	病床種別	一般	療養	精神	結核	感染症	計
			344			6	4	354
	診療科目	科目名	一般・療養病床の病床機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
			43	257	44		344	
		内科・精神科・脳神経内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・血液内科・腎臓内科・腫瘍内科・糖尿病内科・小児科・外科・整形外科・脳神経外科・形成外科・心臓血管外科・小児外科・皮膚科・泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻いんこう科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・病理診断科・救急科						
(1) 役割・機能の最適化と連携の強化	① 地域医療構想等を踏まえた当院の果たすべき役割・機能	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現在の病床数、病床機能を維持 ○ 地域がん診療連携拠点病院、地域救命救急センターなどを中心とした高度専門医療、急性期機能の機能強化 ○ 回復期リハビリテーション・生活支援リハビリテーションの充実 ○ 災害拠点病院としての体制充実 						
	② 地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割・機能	<ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅医療のサポーター機能充実のための在宅ケアチームの活動 ○ 安定した医療従事者の確保 ○ 地域の医療・介護等人材育成への支援 						
	③ 機能分化・連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大江分院との機能分化及び連携 ○ 当院と大江分院で医療資源を共有し、効率的に安定した経営を継続 						
	④ 医療機能等指標に係る数値目標	2023年度 (令和5年度実績)	2024年度 (令和6年度実績)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)		
	医療機能にかかるもの	救急取扱件数(件/年)	14,164	13,472	14,400	14,600	14,800	
		手術件数(件/年)	4,280	3,635	4,200	4,300	4,400	
		分娩件数(件/年)	222	232	300	300	300	
	リハビリ実施数(単位/年)	162,395	169,931	166,000	168,000	170,000		
連携の強化にかかるもの	紹介率(%)	67.3	70.5	70.0	70.0	70.0		
	逆紹介率(%)	101.1	108.0	100.0	100.0	100.0		
⑤ 一般会計負担の考え方(繰出基準の概要)	地域の基幹的総合病院としての役割を果たすために必要な経費に対して、算定基準に基づいた額を繰り入れ(算定基準の詳細についてはプランに記載)							
⑥ 住民の理解のための取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ○ 当院の状況や活動をホームページや広報誌で発信 ○ 本プランを当院ホームページに掲載し当院の方向性について発信 ○ 毎年度本プランの実績評価を公表 							
(2) 医師・看護師等の確保と働き方改革	① 医師・看護師等の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○ 京都府立医科大学をはじめとした医師派遣元との関係強化 ○ 病院WEB説明会・インターンシップ・奨学金制度・医師住居の確保等の取り組み ○ 学習環境を含めた教育システムの充足 						
	② 臨床研修医の受入れ等を通じた若手医師の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○ インターネットを活用した病院説明会 ○ レジナビフェアオンライン(合同病院説明会)、近畿地区臨床研修病院説明会等への参加 						
		2023年度 (令和5年度実績)	2024年度 (令和6年度実績)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)		
		在籍医師数(常勤)(人)	83	92	86	87	87	
		在籍看護師数(常勤)(人)	347	344	348	348	348	
	臨床研修医(人)	11	12	11	12	12		
③ 医師の働き方改革への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○ 適切な労務管理の実施 ○ タスクシフトの推進による医師及び看護師等医療従事者の業務負担軽減 ○ 医師事務作業補助者の適切な配置 							

(3) 経営形態の見直し	経営形態の現況 (該当箇所にて✓を記入)	<input type="checkbox"/> 公営企業法財務適用 <input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法全部適用 <input type="checkbox"/> 地方独立行政法人 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> 民間譲渡						
	経営形態の見直し(検討)の方向性	<input type="checkbox"/> 安定した経営を継続できているため、現在の経営形態を継続する <input type="checkbox"/> 地域環境の変化に留意し、各種経営形態に係る考察は継続する						
(4) 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取り組み	<input type="checkbox"/> 第二種感染症指定医療機関として感染症に対応するための施設・設備の整備 <input type="checkbox"/> 新興感染症患者受け入れを想定した訓練の実施 <input type="checkbox"/> 院内感染対策チームを中心とした平時からの感染症対策 <input type="checkbox"/> 地域における感染対策向上に係る指導的役割を担う							
(5) 施設・設備の最適化	① 施設・設備の適正管理と整備費の抑制	<input type="checkbox"/> 大規模災害発生時にも病院機能を維持するために必要な施設・設備の追加整備 <input type="checkbox"/> 患者数増、職員増に伴う新棟(会議室、宿泊室等)の建設						
	② デジタル化への対応	<input type="checkbox"/> IT化基本方針、医療情報システム活用方針に基づき積極的にシステムを活用するとともに、国の進める「医療DX」にも対応していく <input type="checkbox"/> 医療情報システム運用管理規程に基づく適正な情報管理 <input type="checkbox"/> 情報セキュリティに関する研修の実施						
(6) 経営の効率化等	① 経営指標に係る数値目標	2021年度 類似病院平均	2023年度 (令和5年度実績)	2024年度 (令和6年度実績)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	
	ア) 収支改善に係るもの							
	経常収支比率(%)	106.9	101.8	98.8	100.2	100.7	101.1	
	修正医業収支比率(%)	83.2	100.0	96.8	98.0	98.4	99.0	
	イ) 収入確保に係るもの							
	診療単価(入院)(円)	57,589	78,655	77,951	76,524	76,601	76,677	
	診療単価(外来)(円)	16,208	23,030	22,545	21,353	21,374	21,396	
	病床利用率(一般病床)(%)	67.5	84.1	87.6	87.2	87.6	88.0	
	D P C機能評価係数	-	1.5734	1.6033	1.5450	1.5466	1.5482	
	ウ) 経費削減に係るもの							
	材料費対医業収入比率(%)	24.9	30.9	31.0	30.5	30.5	30.6	
	薬品費対医業収入対比(%)	12.8	21.1	21.0	20.6	20.6	20.5	
	後発医薬品使用割合(%)	-	81.8	84.4	81.7	81.9	82.0	
② 経営強化プラン対象期間中の各年度の収支計画等	別紙記載							
その他特記事項	・令和6年度より、結核病床が1床減の5床となり、病院全体では353床となった。 ・令和6年度より、膠原病内科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科を標榜し、診療科が31科となった。							

(別紙)

資本的収支

(単位:千円)

年度	R4 年度 (決算)	R5 年度 (決算)	R6 年度 (計画)	R6 年度 (決算)	差	R7 年度 (計画)	R8 年度 (計画)	R9 年度 (計画)
1. 企業債	440,600	1,223,700	765,600	389,600	△ 376,000	1,545,299	992,132	1,102,132
2. 他会計出資金	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 他会計負担金	479,892	578,127	434,284	565,996	131,712	572,124	644,530	650,938
うち基準内繰入金	476,150	574,619	430,776	562,726	131,950	568,854	641,504	648,160
うち基準外繰入金	3,742	3,508	3,508	3,270	△ 238	3,270	3,026	2,778
4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 他会計補助金	0	0	0	0	0	0	0	0
6. 国(県)補助金	24,478	4,110	0	0	0	0	0	0
7. 工事負担金	0	0	0	0	0	0	0	0
8. 固定資産売却代金	0	0	0	1,705	1,705	0	0	0
9. その他	0	100,000	0	0	0	0	0	0
収入計(A)	944,970	1,905,937	1,199,884	957,301	△ 242,583	2,117,423	1,636,662	1,753,070
1. 建設改良費	607,676	1,824,280	793,210	1,426,648	633,438	1,625,685	992,132	1,122,132
2. 企業債償還金	785,814	897,002	868,567	862,583	△ 5,984	1,144,248	1,289,059	1,301,876
3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0	0	0	0
4. その他	0	0	0	0	0	0	0	0
支出計(B)	1,393,490	2,721,282	1,661,777	2,289,231	627,454	2,769,933	2,281,191	2,424,008
差引不足額(B)-(A)(C)	△ 448,520	△ 815,345	△ 461,893	△ 1,331,930	△ 870,037	△ 652,510	△ 644,529	△ 670,938
1. 損益勘定留保資金	446,461	810,876	458,287	1,328,517	870,230	645,121	640,019	665,837
2. 利益剰余金処分量	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	0	0	0
4. その他	2,059	4,469	3,606	3,413	△ 193	7,389	4,510	5,101
計(D)	448,520	815,345	461,893	1,331,930	870,037	652,510	644,529	670,938
補てん財源不足額(C)-(D)(E)	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度許可債で未借入又は未発行の額(F)	0	0	0	0	0	0	0	0
実質財源不足額(E)-(F)	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計借入金残高(G)	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債残高(H)	7,450,049	7,776,748	7,895,535	7,303,765	△ 591,770	7,704,816	7,407,889	7,208,145

一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	R4 年度 (決算)	R5 年度 (決算)	R6 年度 (計画)	R6 年度 (決算)	差	R7 年度 (計画)	R8 年度 (計画)	R9 年度 (計画)
収益的収支	(0)	(3,600)	(0)	(3,600)	(3,600)	(0)	(0)	(0)
資本的収支	(3,742)	(3,508)	(3,508)	(3,270)	-(238)	(3,270)	(3,026)	(2,778)
合計	(3,742)	(7,108)	(3,508)	(6,870)	(3,362)	(3,270)	(3,026)	(2,778)
	1,273,831	1,256,497	1,131,618	1,256,605	124,987	1,264,687	1,334,492	1,337,361

(注)

1 ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。

2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務副大臣通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。